

令和2年度事故概要一覧表

令和2年4月～令和3年3月

No.	発生/受信 月日	調査 月日	発生場所		事故区分			原因者	生物被害	事故概要及び措置概要 (被害の程度を含む)
			水域等	場所等	魚死亡	油浮遊	その他			
1	4月3日	4月3日	東京湾	横須賀港		○		不明	なし	JR横須賀線線路脇から河口にかけて油膜が確認されたが、流入元は不明であった。 河口にオイルフェンスを設置し、油膜の拡散を防止した。
2	4月20日	4月20日	鷹取川	人道橋～河口		○		不明	なし	鷹取川の人道橋から河口にかけて油膜が確認されたが、流入元は不明であった。 河川の流れにより自然に拡散した。
3	6月19日	6月19日	竹川	竹川排水区 雨水第1幹線		○		不明	なし	竹川上流の水路にて油膜が浮いているとの通報を受け現地調査を行ったが、油膜は確認されなかった。
4	7月15日	7月15日	津久井川	せせらぎ広 場から河口 にかけて	○			不明	あり	津久井川にてウナギ、ボラ、ヨシノボリ等が100匹以上死亡。 死亡した魚体から農薬成分が特異的に検出されたことから、原因は農薬と推測されたが原因者は不明であった。
5	12月9日	12月9日	矢部川	大矢部 1丁目～ 横須賀リフ スピアム付近		○		判明	なし	大矢部1丁目付近の県道側溝から矢部川に灯油が流出。横須賀リフスピアム付近で油膜を確認し、オイルマットを敷設、油膜の拡散を防止した。佐原橋から上流側では油膜は確認できなかったが、流出場所では油臭と流出痕を確認した。流域での生物被害は確認できなかった。
6	12月17日	12月17日	前田川	秋谷1丁目 付近			○	不明	なし	秋谷1丁目付近の前田川で発泡しているとの通報を受け現地確認した。川面に浮遊している澱状のものや洲の上で乾燥しているものがあった。洲の中にプラスチックがトログあり、付着している物質と同一物と推定されたが、原因者と原因物質は判明しなかった。また、流域の生物被害は確認できなかった。
7	1月15日	1月15日	平作川	新真崎橋付 近			○	不明	なし	平作川が白濁しているとの通報を受け現地確認した。人道橋付近で白濁を確認し、流入は新聞崎橋付近の水路と確認したが、流入はすでに止まっており、原因者と原因物質は判明しなかった。また、流域の生物被害は確認できなかった。
8	2月24日	2月24日	荻野川	荻野橋 付近			○	不明	なし	荻野川の荻野橋付近が白濁していると通報があり、現地確認した。荻野橋付近の暗渠部排出口付近で白濁を確認、また、荻野橋から人道橋にかけて河川の滞留部でも白濁を確認した。原因者と原因物質は判明せず、流域の生物被害は確認できなかった。
9	3月8日	3月8日	西逸見町	2-10付近雨 水側溝、水 路付近		○		判明	なし	逸見浄水場への坂道路上で油漏れが発生しており、周辺での雨水側溝および水路で油臭および油膜を確認した。逸見浄水場への入退場調査で原因者が判明した。横須賀港への流入部へオイルマットの設置を行った。海域への油流入は確認できず、また、流域の生物被害は確認できなかった。